

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年7月3日現在

概況 オレゴン州の2011年7月3日に終わる1週間の気象は、温暖な気象で始まったが週半ばから時々驟雨のある気象となった。Willamette Valleyの最高気温は83~86度Fだったが、最低気温は42~50度Fであり、平均気温は概ね昨年並みか平年を2~3度F下回った。同地区の1週間の降水量は0.10~0.31インチであった。NC地区の最高気温は86~92度Fとなったが、最低気温が38~45度Fと低く、平均気温へ平年を2~4度F下回った。同地区の1週間の降水量は0.03~0.09インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.6日(前週:6.9日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は、前週より乾燥が進み、“Short”が増えた。冬小麦は全州にて出穂を完了(昨年より10日遅れ)し、NC地区の冬小麦は登熟期に入った。NC地区のSherman郡の一部の小麦圃場にてアブラムシの繁殖が認められた。害虫の濃度が高いことより穂の発育への障害が心配された。冬小麦の作柄は前週より“Excellent”の評価が増えたが、同時に“Good”が減り“Fair”が増えた。春小麦の作柄も“Good”から落ちるものと上がるものがあった。全体に良好な生育をしていた。

2011年7月3日現在：土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	1	21	74	4
	Last week	1	18	74	7
Subsoil	This week	0	11	82	7
	Last week	0	10	84	6

2011年7月3日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Headed	100	99	100	100

2011年7月3日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	2	14	61	23
Last week	1	2	10	68	19
Last year	1	1	20	61	17

2011年7月3日現在：春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	1	11	67	21
Last week	0	1	10	71	18

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

以上